

参考文献

歴史文献

Академия НАУК СССР(1981) 『ИХ Цааз』 ラテン文字 издательств о "НАУК" Глава редакция восточной литературы Мос к в а。

阿布尔·哈斋·巴阿秃兒汗(2005) 『突厥世系』 羅賢佑 訳 中華書局。

佚名(清)(1995) 「衛藏通誌」『統修四庫全書 0683 卷・史部・地理類』 上海古籍書店。

乞刺可思·剛札克賽(Kirakos Ganjakeci) (1981) 「海屯行紀 the journey of Het'um I king of Little Armenia」『海屯紀行・鄂多立克東遊記・沙哈魯遣使中国記』 何高濟 訳 中華書局。

鄂多立克(Friar Odoric) (1981) 「鄂多立克東遊記 the eastern parts of the world described by Friar Odoric,the Bohemian,of Friuli, in the province of Saint Anthnoy」『海屯紀行・鄂多立克東遊記・沙哈魯遣使中国記』 何高濟 訳 中華書局。

エル・エ・ユック(1939) 『韃靼・西藏・支那旅行記(上、下)』 後藤 富男 生活社。

王義山(元)「稼村類藁」『文淵閣四庫全書電子版一原文及全文検索版』 上海人民出版社・適志文化出版有限公司。

汪輝祖撰 汪繼培補(1995) 「元史本証」『統修四庫全書 0293 卷・史部・正史類』 上海古籍書店。

王元恭(元)(1995) 「(至正)四明統志十二卷」『統修四庫全書 0705 卷・史部・地理類』 上海古籍書店。

王 国維(清)(1993) 「「黑韃事略箋証」『王国維遺書』『1940 商務印書館版影印』 上海古籍書店。

王 国維(清)(1993) 「「蒙韃備錄箋証」『王国維遺書』『1940 商務印書館版影印』 上海古籍書店。

王 国維(清)(1993) 「「聖武親征錄校注」『王国維遺書』『1940 商務印書館版影印』 上海古籍書店。

王 国維(清)(1993) 「「長春真人西遊記校注」『王国維遺書』『1940 商務印書館版影印』 上海古籍書店。

王 国維(清)(1993) 「「耶律文正公年譜(附餘錄)」『王国維遺書』『1940 商務印書館版影印』 上海古籍書店。

王圻(1995) 「統文獻通考」『統修四庫全書 0762 卷・史部・政書類』 上海古籍書店。

王先謙(清末)(1995) 「蒙古通鑑」『統修四庫全書 0350 卷・史部・編年類』 上海古籍書店。

柏原孝久・濱田純一(1919) 『蒙古地誌(上、中、下)』 富山房。

郭諾·迅魯伯(チベット)(1985) 『青史』 郭和興 訳 西藏人民出版社。

Galdan(1960) 「Erdeni-yin erike(宝玉の数珠)」『S.H.Natcogdorji 編集』 Шинжилэх Ухаан ээд Боловсорлын Хүрээлэнгийн Эрдэм Шинжилгээний Хэвлэл。

魏源(1995) 「元史新編」『統修四庫全書 0314 卷・史部・別史類』 上海古籍書店。

瞿九思(明)(1995) 「万曆武功錄」『統修四庫全書 0436 卷・史部・雜史類』 上海古籍書店。

丘 処機(宋)(1978) 「長春真人西遊記」『内部発行『中西交通史料匯編』(第五冊 pp70-156)』 中華書局。

固始噶居巴·羅桑澤培著(2004) 『蒙古仏教史(邦訳:蒙古喇嘛教史)』 陳慶英·烏力吉訳 台湾全仏文

化事業出版社。

谷応泰(清)(1977) 『明史紀事本末』 内部発行 中華書局。

Гурбадугаар далай лам 三世ダライラマ(2003) 『 Тунгаамал Алтан Тонгаармар Алтан』

Нямжавын Доржготов ネームジャブ・ドルジェゴトブ 訳 **Соого нуур ХХК**。

計六奇(清)(1984) 『明季北略(上、下)』 魏得良・任道斌 点校 中華書局。

洪鈞 (1995) 「元史訳文証補」『続修四庫全書 0293 卷・史部・正史類』 上海古籍書店。

洪鈞(1990) 『元史訳文証補校注』 田虎校注 河北人民出版社。

呉継安(明) (1995) 「歴代帝王歴祚考八卷音釈一卷歴代紹運国系之図歴代紹統年表一卷歴代年号考同一卷」『続修四庫全書八二七卷・史部・政書類』 上海古籍出版社。

蔡巴・貢嘎多吉著 東嘎・洛桑赤列 校注(1988) 『紅史』 陳慶英 周潤年 訳 西藏人民出版社。

サナン・セチン(原本影印) 『 蒙古源流』 モンゴル文 内蒙古人民出版社。

サナン・セチン(原本影印) 『 蒙古源流 (オルドス手写本二種)』 楊海英 編集 風響社。

サナン・セチン (1999) 「欽定蒙古源流」『『文淵閣四庫全書電子版原文及全文検索版』』 上海人民出版社 適志文化出版有限公司。

釈慶吉祥(元) (1995) 「至元法宝勘同総録十卷」『続修四庫全書 1289 卷・子部・宗教類』 上海古籍書店。

釈祥邁(元) (1995) 「大元至元弁偽録五卷」『続修四庫全書 1289 卷・子部・宗教類』 上海古籍書店。

釈如惺(明) (1995) 「大明高僧伝八卷」『続修四庫全書 1285 卷・子部・宗教類』 上海古籍書店。

釈徳輝(元) (1995) 「勅修百丈清規二卷」『続修四庫全書 1281 卷・子部・宗教類』 上海古籍書店。

釈明河(明) (1995) 「元 帝師発思八伝 補続高僧伝 (巻一)」『続修四庫全書 1283 卷・子部・宗教類』 上海古籍書店。

影印本(1986) 『清実録』 中華書局。

影印本(1976) 『大元聖政国朝典章 (上、中、下)』 漢文 国立故宫博物院印行 (台湾)。

影印本(2003) 『 大清国内秘書院蒙古文档案彙編 (1-5)』 モンゴル文 内蒙古大学出版社。

影印本(1962) 『宋大詔令集』 中華書局。

影印本 (1995) 「欽定大清会典事例卷 964 理藩院」『続修四庫全書 0811 卷・史部・政書類』 上海古籍書店。

影印本 (1995) 「石渠餘紀卷六」『続修四庫全書 0815 卷・史部・政書類』 上海古籍書店。

ジャンギヤール・イシダンピロメー(2002) 『 智慧之源』 モンゴル・チベット文 民族出版社。

志費尼(アラウウッディーン・アターマリク・ジュヴァイニーAlā' al-Dīn 'Aqā-Malik Juvainī) (1980) 『世界征服者史(上下)(The History of the world-conqueror)』 何高濟 訳 翁独健 校訂 内蒙古人民出版社。

周広業(清) (1995) 「徑史避名彙考」『続修四庫全書 827 卷・史部・政書類』 上海古籍出版社。

常 徳 (1978) 「西使記」『内部発行『中西交通史料匯編』(第五冊 pp158-167)』 中華書局。

徐 松(清)(1984) 『登科記考(3巻)』 趙守儼 点校 中華書局。

清国駐屯軍司令部編纂(1908) 『北京誌』 博文館。

- 石 斌・鄧 池編(2006)『明代蒙古漢籍資料彙編 (2)』 內蒙古大学出版社。
- 錢大昕(清)(1995)「元史氏族表三卷」『統修四庫全書 0293 卷・史部・正史類』 上海古籍書店。
- 宋 濂(明)()『元史』 北極星書庫 E-book。
- 太不花、周文郁(元)(1995)「農桑輯要」『統修四庫全書 0975 卷・子部・農家類』 上海古籍書店。
- タランゴッド・フベレイ(1989)『 蒙古始祖記』 モンゴル文 民族出版社。
- 中外關係著作訳叢(1985)『柏朗嘉賓蒙古行記・魯布魯克東行記 (プラノ・カルピニのモンゴル遊記、リュブルック東遊記)』 耿昇 何高齊訳 中華書局。
- 張延玉等(清)(1974)『明史』 中華書局。
- 趙道一(1995)「歷世真仙体道通鑑」『統修四庫全書 1294 卷・子部・宗教類』 上海古籍書店。
- 張穆(清)(1939)『蒙古遊牧記』 須佐 嘉橘 株式会社 開明堂。
- 張穆(清)(1917)『蒙古遊牧記』 須佐 嘉橘 東亜實進社。
- 張養浩(元)「帰田類稿」『文淵閣四庫全書電子版一原文及全文検索版』 上海人民出版社・適志文化出版有限公司。
- 陳子明等(明)(1962)『明經世文編』 中華書局。
- 陶宗儀(元)(1997)『南村輟耕録』 中華書局。
- ドーソン(1938a)『蒙古史(上)』 田中萃一郎 岩波書店。
- ドーソン(1938b)『蒙古史(下)』 田中萃一郎 岩波書店。
- 五世ダライ・ラマ(1992)『西藏王臣記』 劉立千 訳注 西藏人民出版社。
- 脱脱等(元)(1974)『遼史』 中華書局。
- 鳥居 きみ子(1927)『土俗学より観たる蒙古』 大鐙閣。
- 鳥居 龍蔵(1911)『蒙古旅行』 博文館。
- 拜柱(元)(1995)「通政條格」『統修四庫全書 0787 卷・史部・政書類』 上海古籍書店。
- 巴布爾(印度)(Б а б у р н а м е)(1997)『巴布爾回憶録』 王治来 訳 商務出版社。
- 班欽・索南查巴(1984)『新紅史』 黄顥 訳 西藏人民出版社。
- 火原潔(明)(1995)「華夷訳語」『統修四庫全書 0230 卷・徑部・小学類』 上海古籍書店。
- 布哇(L.Bouvat)(1935)『帖木兒帝国』 馮承鈞 訳 商務出版社。
- 藤岡 勝二転写(1940)『羅馬字転写日本語対訳 喀喇沁本蒙古源流』 東京文求堂印行。
- 二木 博史・上村 あきら 編(2005)『Landscapes Reflected in Old Mongolian Maps』 東京外国語大学大学院 21 世紀 COE プログラム「史資料ハブ地域文化研究拠点」研究叢書。
- 文廷式(清)(1995)「大元官制雜記」『統修四庫全書 0748 卷・史部・職官類』 上海古籍書店。
- B.D.格列科夫・A.Y.雅庫博夫斯基(1985)『金帳汗国興衰史』 余大鈞 訳 張沪華 校 商務印書館。
- 薄 音湖・王 雄編(2006)『明代蒙古漢籍資料彙編 (1)』 內蒙古大学出版社。
- 防風茅元儀 輯(明)(1984)『武備誌』 華世出版社。
- 火者・蓋耶速丁(Ghiyatual-Din Khwaja)(1981)「沙哈魯遣使中国記 A Persian Embassy to China being An Extract From Zubdatu't Tawarikh of Hafiz-i-Abbru」『海屯紀行・鄂多立克東遊記・沙哈魯遣使中国記』 何高濟 訳 中華書局。

- ポズトネエ (1908) 「蒙古及蒙古人」『那珂 通世校閲』 東亜同文会編纂局翻訳 東亜同文会。
- ポズトネエ (1915) 「東部蒙古 蒙古及蒙古人続編」『内藤 虎次郎校閲』 東亜同文会調査編纂局翻補 東亜同文会調査編纂部発行。
- ボルジヒン・ムングンダライ注釈(2006) 『 欽定外藩蒙古回部王公表伝 (上、中、下)』 モンゴル文 内蒙古人民出版社。
- マルコ・ポーロ(1983) 『東方見聞録』 青木富太郎訳 社会思想社。
- 南満州鉄道株式会社 社長室調査課(1922) 『満蒙全書 (全六巻)』 満蒙文化協会 (大連市)。
- 密児咱・馬黒麻・海答児(1983) 『中亜蒙兀児史 一拉失徳史』 王治来監訳 新疆社会科学院民族研究所訳 新疆人民出版社。
- 民族文化工作指導委員内部資料(1962) 『1958 年少数民族文芸調査資料彙編(上下)』 漢文 民族文化工作指導委員会辦公室編印。
- 穆彰阿・潘錫恩等 (1995) 「大清統一志」『統修四庫全書 0624 卷・史部・地理類』 上海古籍書店。
- 無名氏(原本影印) 『アルタン・トブチ』 モンゴル文 内蒙古人民出版社。
- 明雲間陸氏原編(1909 宣統元年) 『古今説海』 集成図書公司 (宣統元年版)。
- 耶律 楚材 (元) (1978) 「西遊録」『内部発行『中西交通史料匯編』(第五冊 pp5 2-61)』 中華書局。
- 耶律 楚材 (元) (1978) 「耶律 楚材河中府記事詩」『内部発行『中西交通史料匯編』(第五冊 pp61-72)』 中華書局。
- 耶律 楚材 (元) 「湛然居士集」『欽定四庫全書統編集部』 上海人民出版社。
- 葉留 (元) 著 陳相 (元) 注 (1995) 「為政善報事類十卷」『統修四庫全書 0753 卷・史部・職官類』 上海古籍書店。
- 允禮 (清) (1995) 「西藏誌」『統修四庫全書 0682 卷・史部・地理類』 上海古籍書店。
- 楊海英 編(2007) 『蒙古源流 一内モンゴル自治区オールドス市档案馆所蔵の二種類の写本』 風響社。
- 吉田 順一・賀希格陶克陶 等(1998) 『「アルタン=ハーン伝」訳注』 風間書房。
- 羅香林 主編(1981) 『明清実録中之西藏資料』 香港大学亞洲研究中心。
- 拉施特 (波斯) (ラシード・ウッディン)(1983a) 『史集 (第一巻第一冊)』 余大鈞 周建奇訳 商務出版社。
- 拉施特 (波斯) (ラシード・ウッディン)(1983b) 『史集 (第一巻第二冊)』 余大鈞 周建奇訳 商務出版社。
- 拉施特 (波斯) (ラシード・ウッディン)(1983c) 『史集 (第三冊)』 余大鈞 周建奇訳 商務出版社。
- 拉施特 (波斯) (ラシード・ウッディン)(1983d) 『史集 (第四冊)』 余大鈞 周建奇訳 商務出版社。
- 李文田(清) (1995) 「元史地名考」『統修四庫全書 0294 卷・史部・正史類』 上海古籍書店。
- 留金鎖整理注釈(1981) 『 十善福白史冊』 内蒙古人民出版社。
- 劉 金鎖注釈(2000) 『 黄金史綱』 内蒙古人民出版社。
- 劉長華(清) (1995) 「漢晋迄明諡彙考五卷」『統修四庫全書 827 卷・史部・政書類』 上海古籍出版社。
- 李有棠(清)(1983) 『遼史紀事本末』 崔文印・孟黙閣整理 中華書局。

リュブルック(1944)『リュブルック東遊記』妹尾 韶夫訳 文松堂書店。
 劉 秉忠(元)「蔵春集」『欽定四庫全書統編集部』上海人民出版社。
 梁瀋約(1974)『宋書』中華書局。
 遼寧省档案馆・遼寧社会科学院歴史研究所 編(1985)『明代遼東歴史档案匯編(上、下)』遼瀋書社。
 雷納・格魯塞(仏国) René Grousset(1996)『蒙古帝国史 (L'Empire Mongol)』龔鉞 訳 翁独健校訂 商務出版社。
 勒内・格魯塞(仏国) René Grousset ルネ・グルッセ(1999)『草原帝国』藍琪 訳 項英傑 校訂 商務出版社。
 雷禮・范守己・譚希思(明)(1995)「皇明大政記」『統修四庫全書 0353 卷・史部・編年類』上海古籍書店。
 ロブサンダンジン(2000)『ロ・アルタン・トブチ』モンゴル文 国立印書館 ウランバートル。
 羅 密(漢訳手書)『蒙古博爾濟錦氏族譜(上下)』中国第一歴史档案館所蔵。
 萬斯同(明)(1995)「歴代宰輔考」『統修四庫全書 0746 卷・史部・職官類』上海古籍書店。

参考文献(日本語)

ア・カリニコフ(1939)『外蒙古』服部 麥生訳、生活社。
 浅田 光輝(1975)『市民社会と国家』三一書房。
 浅羽 通明(2004)『ナショナリズム 一名著でたどる日本思想入門』ちくま新書。
 東 照二(2000)『バイリンガリズム 二言語併用はいかに可能か』講談社現代新書。
 荒井 幸康(2006)『「言語」の統合と分離 1920-1940年代のモンゴル・ブリヤート・カルムイクの言語政策の相関関係を中心に』三元社。
 アンソニー・ギデンズ(2001)『暴走する世界 ーグローバルゼーションは何をどう変えるのか』佐和 隆光訳、ダイヤモンド社。
 アンドニ・D・スミス(2001)『ネイションとエスニシティ 歴史社会学的考察』巢山靖司 高城和義訳、名古屋大学出版会。
 アンドレア・センブリーニ(2003)『多文化主義とは何か』三浦 信孝・長谷川秀樹 訳、白水社。
 イ・ヨンスク(2005)『「国語」という思想 近代日本の言語認識』岩波書店。
 飯坂 良明・井出嘉憲・中村菊男(1996)『現代の政治学』学陽書房。
 石田 英一郎・江上 波夫等(1966)『日本民族の起源』平凡社。
 市野川 容孝(2007)『社会』岩波書店。
 井上 俊・上野 千鶴子等編(1999)『知の社会学／言語の社会学』岩波書店。
 井之口 有一・吉田 澄夫(1950)『国字問題論集』富山房。
 …(1962)『明治以降 国字問題諸案集成』風間書房。
 岩波講座(1976)『文学③ 言語』岩波書店。
 岩波書店編集部(2001)『思想の言葉 『思想』1962—1989年』岩波書店。

- 岩村 忍・勝藤 猛 (1965) 『大蒙古帝国』 人物往来社。
- 于 晓飛 (2005) 『消滅の危機に瀕した中国少数民族の言語と文化 ―ホージェン族「イマカン (英雄叙事詩) をめぐって」』 明石書店。
- ウヴェ・ベルクゼン (2007) 『プラスチック・ワード ―歴史を喪失したことばの蔓延』 糟谷 啓介訳、藤原書店。
- ウェ・バルトリド (Wilhelm Barthold) (1966) 『中央アジア史概説』 長沢 和俊訳、角川文庫。
- 宇野 重昭 天兒 慧 編 (1996) 『20世紀の中国 政治変動と国際契機』 東京大学出版会。
- 宇野 重昭等 (1989) 『現代中国第③巻 静かなる社会変動』 岩波書店。
- 宇野 哲人 (1942) 『支那哲学史講話』 大同館書店。
- ウルリッヒ・リンス (1975) 『危険な言語』 栗栖 継 訳、岩波書店。
- 王 柯 (2005) 『多民族国家 中国』 岩波書店。
- (2006) 『20世紀中国の国家建設と「民族」』 東京大学出版会。
- 大野 晋 (1987) 『日本語以前』 岩波書店。
- 岡田 明憲 (1988) 『ゾロアスターの神秘思想』 講談社現代新書。
- 岡田 英弘 (2001) 『モンゴル帝国の興亡』 ちくま新書。
- (2001) 『歴史の読み方 日本史と世界史を統一する』 弓立社。
- 岡田 英弘・神田 信夫・松村 潤 (2006) 『紫禁城の栄光 明・清全史』 講談社学術文庫。
- 岡部 達味・毛里 和子 編 (1991) 『現代中国論② 改革・開放時代の中国』 日本国際問題研究所。
- 岡本 雅享 (1999) 『中国の少数民族教育と言語政策』 社会評論社。
- 小野 紀明等 (1992) 『モダンとポスト・モダン』 木鐸社。
- 加々美 光行 (1992) 『知られざる祈り 中国の民族問題』 新評論。
- 加田 哲二 (1939) 『人種・民族・戦争』 慶応書房。
- 河合 隼雄 (1989) 『河合隼雄全対話Ⅲ父性原理と母性原理』 第三文明社。
- 川田 順造・上村忠男編 (1997) 『文化の未来 [開発と地球化のなかで考える]』 未来社。
- 木村 直司・今井 圭子 編 (1996) 『民族問題の現在』 彩流社。
- 木村 靖二・中野 隆生・中島 毅 編 (2002) 『現代国家の正統性と危機』 山川出版社。
- クロード・アジェージュ (2004) 『絶滅していく言語を救うために ことばの死とその再生』 糟谷 啓介訳、白水社。
- 呉 主恵 (1942) 『支那言語組織論』 生活社。
- 小林 高四郎 (1983) 『モンゴル史論考』 雄山閣出版。
- 小林 高四郎 訳注 (1939) 『アルタン・トブチ (蒙古年代記)』 外務省調査部第三課。
- (1941) 『蒙古黄金史 蒙古民族の古典』 生活社。
- 子安 宣邦 (2004) 『「アジア」はどう語られてきたか 近代日本のオリエンタリズム』 藤原書店。
- (2005) 『国家と祭祀』 青土社。

- 齋藤 秋男 (1977) 『中国革命の教育構造』 田畑書店。
- 齋藤 純一 (2005) 『公共性』 岩波書店。
- 齋藤 稀史 (2005) 『漢文脈の近代 清末=明治の文学圏』 名古屋大学出版会。
- 坂元 ひろ子 (2004) 『中国民族主義の神話 一人種・身体・ジェンダー』 岩波書店。
- 佐々木 哲 (2007) 『系譜伝承論 一佐々木六角氏系図の研究』 思文閣出版。
- サミュエル・ハンチントン (2006) 『文明の衝突』 鈴木 主税訳、集英社。
- ジャック・ウェザーフォード (2006) 『パックス・モンゴリカ チンギス・ハンがつくった新世界』 星川 淳監訳 横堀 富佐子訳、日本放送出版協会。
- ジャック・エルマン (2001) 『社会学の言語』 原山哲・樋口義弘訳、白水社。
- ジャン=ポール・ヴィレーム (2007) 『宗教社会学入門』 林 伸一郎 訳、白水社。
- ジャン・ペロ (1995) 『言語学』 高塚洋太郎・内海利朗等訳、白水社。
- ジャン・ポール・ルー (2003) 『チンギス・カンとモンゴル帝国』 田辺 喜久子 訳 杉山 正明監修、創元社。
- シロコゴロフ (1982) 『北方ツングースの社会構成』 川久保 悌郎・田中 克己訳、岩波書店。
- シンジルト (2003) 『民族の語りの文法 中国青海省モンゴル族の日常・紛争・教育』 風響社。
- 菅沼 晃 (2004) 『モンゴル仏教紀行』 春秋社。
- 杉山 正明 (2004) 『モンゴル帝国と大元ウルス』 京都大学学術出版会。
- スザーン・ロメイン (2002) 『社会の中の言語』 土田滋 高橋留美訳、三省堂。
- S. I. ハヤカワ (2007) 『思考と行動における言語』 大久保忠利訳、岩波書店。
- 田中 克彦 (1977) 『言語の思想』 NHK ブックス。
- (1992) 『言語からみた民族と国家』 岩波書店。
- 玉城 康四郎 (1983) 『仏教史Ⅱ』 山川出版社。
- 田村 実造 (1963) 『明代満蒙史研究 一明代満蒙資料研究編』 京都大学文学部。
- 鶴見 和子・市井 三郎 (1976) 『思想の冒険 一社会変化の新しいパラダイム』 筑摩書房。
- デイヴィッド・モーガン (2007) 『モンゴル帝国の歴史』 杉山 正明・大島 淳子 訳、角川学芸出版。
- ティム・セヴェリン (1994) 『チンギス・ハーンの軌跡 モンゴル騎馬文化の光と影』 松田 忠徳訳、三五社。
- デュルケーム (1995) 『宗教生活の原初形態』 古野 清人 訳、岩波書店。
- 同時代史学会編 (2006) 『日中韓ナショナリズムの同時代史』 日本経済評論社。
- ドーソン (1909) 『蒙古史』 田中萃一郎訳、合資会社 富山房。
- ドミニク・リーベン (2002) 『帝国の興亡 一ロシア帝国とそのライバル』 袴田 茂樹監修 松井 秀和 訳、日本経済新聞社。
- 内陸アジア史学会 (1964) 『内陸アジア史論集 (一)』 内陸アジア史学会。
- (1979) 『内陸アジア史論集 (二)』 内陸アジア史学会。
- 那珂 通世 (1907) 『成吉思汗実録』 大日本図書株式会社。

- (1948) 『増補 上世紀考』 三品 彰英 増補、養徳社。
- (1972) 『支那通史 (上、中、下)』 和田 清訳、岩波書店。
- 長尾 雅人 等編 (1989) 『岩波講座 東洋思想第 11 卷 チベット仏教』 岩波書店。
- 中村 元 等編 (1967) 『講座東洋思想第 5 卷 仏教思想 I』 東京大学出版会。
- 西川 長夫・渡辺 公三・ガバン・マコーマック編 (2000) 『多文化主義・多言語主義の現在 ーカナダ・オーストラリア・そして日本』 人文書院。
- N. グレーザー D. P. モイニハン (1984) 『民族とアイデンティティ』 内山秀夫訳、三嶺書房。
- パオロ・ヴィルノ (2006) 『マルチチュードの文法』 廣瀬 純訳、月曜社。
- ハズルンド (1950) 『蒙古の旅 (中国訳:『蒙古の人和神』)』 内藤 岩雄 訳、岩波書店。
- 羽田亨 (1992) 『西域文明史概論・西域文化史』 平凡社東洋文庫。
- 兵藤 裕己 (1995) 『太平記<よみ>の可能性 ー歴史という物語』 講談社。
- (2001) 『(声)の国民国家・日本』 日本放送出版協会。
- 複数文化研究会 (1999) 『<複数文化>のために ポストコロニアリズムとクレオール性の現在』 人文書院。
- ブリギッテ・シュリーベン=ランゲ (1996) 『(新版) 社会言語学の方法』 三元社。
- ベネディクト・アンダーソン (2003) 『増補 想像の共同体 ナショナリズムの起源と流行』 白石さや 白石隆訳、NTT出版。
- (2005) 『比較の亡霊 ナショナリズム・東南アジア・世界』 糟谷啓介 高地薫等訳、作品社。
- Б.Я.ウラジミルツォフ (1941) 『蒙古社会制度史』 外務省調査部 訳、生活社。
- 松崎 光久編集 (2001) 『耶律楚材文集』 明德出版社。
- 松田 壽男 (1976) 『砂漠の文化 中央アジアと東西交渉』 中公新書。
- 松田 壽男 編集 (1957) 『世界地理図説大系』 福村書店。
- 松永 正義 (2006) 『台湾文学のおもしろさ』 研文社。
- 的場 昭弘 (2006) 『ネオ共産主義論』 光文社。
- 丸山 圭三郎 (1983) 『ソシュールの思想』 岩波書店。
- 三浦 信孝 編 (1997) 『多言語主義とはなにか』 藤原書店。
- 三浦 信孝・糟谷啓介 (2006) 『言語帝国主義とは何か』 藤原書店。
- ミシェル・ド・セルトー (1990) 『文化の政治学』 山田登世子、岩波書店。
- 宮崎 世龍 (1998) 『遺稿集: 蒋介石とその時代 / (初期の) 中国の少数民族と中共の政策』 宮崎 光子 松本 達郎編、中央公論事業出版。
- 宮脇 淳子 (2002) 『モンゴルの歴史 遊牧民の誕生からモンゴル国まで』 刀水書房。
- M.ライシュ、R.J.リフトン (1977) 『日本人の死生観』 矢島 翠訳、岩波書店。
- 村上 秀信 (1995) 『慟哭『地の底から湧きあがる少数民族の呻き』』 神奈川中央新聞社。
- 村山 七郎 大林 太良 (1975) 『日本語の起源』 弘文堂。
- 毛里 和子 (1998) 『周縁からの中国 民族問題と国家』 東京大学出版会。
- 森川 哲雄 (2007) 『モンゴル年代記』 白帝社アジア史選書、白帝社。

- 箭内 亘 (1966) 『蒙古史研究 (復刻版)』 刀江書房。
- 柳父 章 (1977) 『翻訳の思想 - 「自然」と NATURE』 平凡社選書。
- 山折 哲雄 (1993) 『仏教とは何か - ブッダ誕生から現代宗教まで』 中公新書。
- 山内 昌之 (2004) 『帝国と国民』 岩波書店。
- 楊 海英 (2004) 『チンギス・ハーン祭祀 試みとしての歴史人類学的再構成』 風響社。
- (2005) 『モンゴル草原の文人たち』 平凡社。
- (1998) 『「金書」研究への序説』 国立民族学博物館。
- 楊 海英・雲 廣 編 (2006) 『内モンゴル自治区フフホト市シレート・ジョー寺の古文書』 風響社。
- 嘉木揚 凱朝 (2004) 『モンゴル仏教の研究』 法蔵館。
- ラマ・アナガリカ・ゴヴィンダ (1991) 『チベット密教の真理』 山田耕二、 工作舎。
- 李 大維 (1992) 『モンゴルの夜明け - モンゴル族自主独立の悲願』 磯崎 新太郎訳、 めいけい出版。
- リャザノフスキー (1943) 『蒙古法の基本原理解』 青木 富太郎訳、 生活社。
- リンダ・ハッチョン (1989) 『ポストモダニズムの政治学』 川口 喬一訳、 法政大学出版局。
- ルイ＝ジャン・カルヴェ (2002) 『社会言語学』 荻尾 生訳、 白水社。
- (2006) 『言語学と植民地主義 - ことば喰い小論』 砂野 幸稔訳、 三元社。
- ルネ・デュモン (1986) 『脱集団化へ向かう中国』 服部伸六訳、 社会思想社。
- R.J.リフトン (1974) 『終わりなき現代史の課題：死と不死のシンボル体験』 小野 泰博、 吉松和哉訳、 誠信書房。
- R.J.リフトン、G.ミッチェル (1995) 『アメリカのなかのヒロシマ (上下)』 大塚 隆訳、 岩波書店。
- R. M. W. ディクソン (2001) 『言語の興亡』 大角 翠 訳、 岩波書店。
- ロベール・ショダンソン (2000) 『クレオール語』 糟谷啓介・田中克彦訳、 白水社。
- ロラン・デエ (2005) 『チベット史』 今江 由郎、 春秋社。
- 和田 清 (1917) 『内モン古諸部落の起源』 奉公会。
- (1943) 『東亞史論叢』 生活社。
- (1959) 『東亞研究 (蒙古編)』 東洋文庫 (非売品)。
- 和辻 哲郎 (2007a) 『風土 人間学的考察』 岩波書店。
- (2005) 『人間の学としての倫理学』 岩波書店。
- (2007b) 『倫理学 (1-4)』 岩波書店。
- ワルター・ハイシッヒ (1964) 『モンゴルの歴史と文化』 田中 克彦訳、 岩波書店。
- ワン・ガンウー (2007) 『中華文明と中国のゆくえ』 加藤 幹雄、 岩波書店。
- W-J・オング (1995) 『声の文化と文字の文化』 桜井直文・林正寛・糟谷啓介訳、 藤原書店。

参考文献 (中国語)

- 阿尔丁夫 (2003) 『蒙古和其他北方民族文史論叢』 内蒙古教育出版社。

- 白 壽彝 (1995a) 『中国通史第八卷 中古時代・元時期 (上冊)』 上海人民出版社。
- (1995b) 『中国通史第八卷 中古時代・元時期 (下冊)』 上海人民出版社。
- (1995c) 『中国通史第八卷 中古時代・明時期 (上冊)』 上海人民出版社。
- (1995d) 『中国通史第八卷 中古時代・明時期 (上冊)』 上海人民出版社。
- 宝力格 (2005) 『蒙古族近現代思想史論』 遼寧民族出版社。
- 鮑文漢、喬吉 (1994) 『蒙文歷史文獻概述』 內蒙古人民出版社。
- 宝 玉柱 (2003) 『清代蒙古蒙古族社会轉型及語言教育』 民族出版社。
- 巴托尔德 (ノ) (Wilhelm Barthold) (1984) 『中亞突厥史十二講』 中国社会科学出版社。
- 巴音圖·張 成業 (2005) 『蒙古族近代戰爭史』 遼寧民族出版社。
- 陳 波·韓 林合 編 (2005) 『邏輯与語言 一分析哲学經典文選』 東方出版社。
- 陳 垣 (1982) 『陳垣學術論文集 (第二冊)』 中華書局。
- 陳 寅恪 (1992) 『陳寅恪史學論文選集』 上海古籍出版社。
- 揣 振寧·楊 荊楚 編 (2005) 『漢文化 多元文化与西部大開發 一2003 年漢民族学会學術討論會論文集』 民族出版社。
- 戴 慶厦·何 俊芳 (2006) 『語言和民族(二)』 中央民族大学出版社。
- 達力扎布 編著 (2006) 『蒙古史綱要』 中央民族大学出版社。
- 丁 伝靖 (1981) 『宋人逸事匯編(上、中、下)』 中華書局。
- 兀. 卡拉 (2004) 『蒙古人的文字与書籍』 內蒙古人民出版社。
- 二木 博史 (2003) 『蒙古的歷史与文化 一蒙古學論集』 內蒙古人民出版社。
- 費尔迪南·德·索緒尔 (2004) 『普通語言學教程』 商務印書館。
- 費 孝通 編 (1999) 『中華民族多元一体格局 (修訂本)』 中央民族大学出版社。
- 符拉基米尔佐夫 (1988) 『蒙古書面語与喀尔喀方言比較語法』 青海人民出版社。
- (1950) 『成吉思汗伝』 上海巨輪出版社。
- 嘎尔迪 (2004) 『蒙古文化專題研究』 民族出版社。
- G. J. 蘭司鉄 (2004) 『阿尔泰語言學導論』 內蒙古教育出版社。
- 菅 志翔 (2006) 『族群帰属的自我認同与社会定義』 民族出版社。
- 郝 時遠 編 (1999) 『田野調查実録 一民族調查回憶』 社会科学文献出版社。
- 郝 維民編 (1991) 『內蒙古自治区史』 內蒙古大学出版社。
- 亨寧·哈士倫 Henning Haslund Christensen (1999) 『蒙古的人和神 Men and Gods in Mongolia』 新疆人民出版社。
- 和田 清 (1984) 『明代蒙古史論集(上、下)』 商務印書館。
- 洪業 (1981) 『洪業論學集』 中華書局。
- 黄 光学·施 聯朱 (2005) 『中国的民族識別 一56 個民族的來歷』 民族出版社。
- 黄冕堂 (1985) 『明史管見』 齊魯書社。
- 胡 紹華 (2005) 『中国南方民族歷史文化探索』 民族出版社。
- 胡鐘達 (1997) 『胡鐘達史學論文集』 內蒙古大学出版社。

- 金巴札布 主編 (1989) 『烏蘭察布文史資料第八集 一察合爾蒙古族史話』 政協烏蘭察布盟、錫林郭勒盟文史資料委員會。
- 金 炳鎬 龔學增 (2004) 『民族理論 民族政策學習綱要』 民族出版社。
- 金 啓琮 (2000) 『清代蒙古蒙古史札記』 內蒙古人民出版社。
- 金 星華 編 (2005) 『中國民族語文工作』 民族出版社。
- J.W.湯普森 (1988a) 『歷史著作史—從上古時代至十七世紀末叶(一卷)』 商務印書館。
- (1988b) 『歷史著作史—從上古時代至十七世紀末叶 (二卷)』 商務印書館。
- (1988c) 『歷史著作史—從上古時代至十七世紀末叶(三卷)』 商務印書館。
- (1988d) 『歷史著作史—從上古時代至十七世紀末叶 (四卷)』 商務印書館。
- 康 春英 (2006) 『中國少數民族大學生 素質教育的特殊性及對策研究』 民族出版社。
- 李 安宅 (1989) 『藏族宗教史之實地研究』 中國藏學出版社。
- 林 信華 (2002) 『文化政策新論 一建構台灣新社會』 揚智文化事業股份有限公司。
- 李 瑞 (1992) 『民族理論政策簡明教程』 內蒙古自治區黨委組織部·人事局·黨校。
- 李 小雲·左 停等編 (2004) 『中國農村狀況報告 2003-2004』 社會科學文獻出版社。
- 馬 利清 (2005) 『原匈奴、匈奴 一歷史與文化的考古學探索』 內蒙古大學出版社。
- 馬 啓成·白 振聲 編 (1995) 『民族學與民族文化發展研究 一慶祝林耀華教授從教六十二周年紀念文集』 中國社會科學出版社。
- 馬 戎 (2004) 『民族社會學 一社會學的族群關係研究』 北京大學出版社。
- 馬 萬麗 安儉 艾買提 (2002) 『中國西北跨國民族文化變異研究』 民族出版社。
- 梅朝榮 (2006) 『超級帝國：破解中國最強悍王朝的密碼』 武漢大學出版社。
- 孟 森 (1959) 『明清史論著集刊』 中華書局。
- 孟 曉駟 (2005) 『文化經濟學思惟 一物質與文化均衡發展分析』 人民文學出版社。
- M. H. 奧爾洛夫斯卡婭 (2004) 『《黃金史》語言』 內蒙古教育出版社。
- 米兒咱·馬黑麻·海答兒 (1983) 『中亞蒙兀兒史 一羅失德史』 新疆人民出版社。
- 牟 潤孫 (1987) 『注史齋叢稿』 中華書局。
- N. 鮑培 (2004) 『阿爾泰語言學導論』 內蒙古教育出版社。
- 《內蒙古電視台卷》編委會 (1999) 『當代中國廣播電視台百卷叢書：內蒙古電視台卷』 內蒙古廣播電視台出版社。
- <內蒙古教育叢書>編委會 (1990) 『內蒙古自治區教育成就(1947-1986年統計資料)』 內蒙古教育出版社。
- 牛 森 編 (2007) 『草原文化研究 資料選編第三期』 內蒙古教育出版社。
- 喬吉 (2008) 『蒙古仏教史—北元時期 (1368-1634)』 內蒙古人民出版社。
- 齋 思和 (1981) 『中國史探研』 中華書局。
- 任 一飛·周 競紅 (2003) 『中人民共和國民族關係史研究』 遼寧民族出版社。
- 榮 蘇赫·趙 永銑編 (2000) 『蒙古族文學史 (全四卷)』 內蒙古人民出版社。
- 沙·比拉 (Ш. Б и р а) (1988) 『蒙古史學史 (十三世紀至十七世紀)』 內蒙古教育出版社。

- 史 衛民 (1996) 『元代社会生活史』 中国社会科学出版社。
- 宋 蜀華 滿都尔图 (2004) 『中国民族学五十年 (1949-1999)』 人民出版社。
- 孫 悟湖 (2006) 『漢族 藏族 蒙古族 宗教思想文化交流研究』 中央民族大学出版社。
- 田 繼周 等 (1984) 『少数民族与中華文化』 上海人民出版社。
- 王 德毅 (1972) 『宋史研究論集(第二輯)』 鼎文書局。
- 王 輔仁 (1987) 『西藏仏教史略』 中国社会科学出版社。
- 汪 国均 (2006) 『蒙古紀聞』 內蒙古人民出版社。
- 汪 暉 (1997) 『汪暉自選集』 廣西師範大学出版社。
- 王 全国等編 (1986) 『中国歷史地圖』 中国地圖出版社。
- 王 文光 (2005) 『中国民族發展史(上下)』 民族出版社。
- 威爾·金里卡 (2005) 『少数者的權利 民族主義、多元文化主義和公民』 上海世紀出版集團。
- 維克多·李·伯克 (2006) 『文明的衝突論 一戰爭与欧洲国家体制的形成』 上海三聯書店。
- 韋 民 (2005) 『民族主義与地区主義的互動』 北京大学出版社。
- 温 鉄軍 編 (2006) 『新農村建設理論探索』 北京出版社出版集團/文津出版社。
- 翁 独建主編 (2001) 『中国民族關係史綱要』 中国社会科学出版社。
- 吳 楚克·趙 巧娥 (2006) 『阿巴嘎旗五十年 一一個蒙古族牧区社会的發展報告』 中央民族大学出版社。
- 吳晗 編集 (1980) 『朝鮮李朝實錄中的中国資料 (5-12)』 中華書局。
- 烏蘭图克 編 (1994) 『內蒙古民族教育概況』 內蒙古文化出版社。
- 希都日古 (2006) 『17世紀蒙古編年史与蒙古文書档案研究』 遼寧民族出版社。
- 謝 国楨 (1983) 『明清之際党社運動考』 中華書局。
- 熊 月之 編 (2005) 『和諧社会論』 時事出版社。
- 徐 凱 (1983) 『論蒙古三娘子歷史作用』 浙江省人民出版社。
- 楊 昌儒 (1997) 『民族学綱要』 貴州民族出版社。
- 閻 光亮 (2006) 『清代內蒙古東三盟史』 中国社会科学出版社。
- 殷 海光 (1966) 『中国文化的展望 (上、下)』 文星書店。
- 伊·亜·茲拉特金 (1980) 『准噶尔汗国史 (1635-1758)』 商務印書館。
- 余 大鈞 訳注 (2001) 『蒙古秘史』 河北人民出版社。
- 璩 鑫圭·童 富勇 編 (1997) 『中国近代教育史資料彙編』 上海教育出版社。
- 余 英時 (2005) 『現代儒学的回顧与展望』 生活·讀書·新知 三聯書店。
- 張 星娘 (1977) 『中西交通資料匯編 (内部發行)』 中華書局。
- 張 希清·田 浩 等編 (2006) 『10-13世紀 中国文化的碰撞与融合』 上海人民出版社。
- 昭那斯图 (1990) 『八思巴字和蒙古語文献 I 研究文集』 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所。
- (1991) 『八思巴字和蒙古語文献 I 文献匯集』 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所。
- 鄭汕 主編 (1994) 『西藏發展史 (修訂本)』 雲南民族出版社。

中国国家博物館·寧夏回族自治区文化庁編 (2004) 『大夏尋踪——西夏文物輯萃』 中国社会科学出版社。

中国少数民族双語教学研究会 編 (1990) 『中国少数民族双語研究論文集』 民族出版社。

中国社会科学院·社会学研究所編 (2000) 『中国社会学年鑑 1995.7-1998』 社会科学文献出版社。

中国社会科学院言語研究所《中国語言学年鑑》編委会 編 (2004) 『中国語言学年鑑 (1999-2003)』 商務印書館。

中国社会科学院民族研究所·国家民族事務委員会文化宣伝司 編 (1992) 『中国少数民族文字』 中国藏学出版社。

--- (1991) 『中国少数民族語言文字使用和發展問題』 中国藏学出版社。

中国社会科学院歴史研究所明史研究室 編 (1982) 『明史研究論叢 (全五卷)』 江蘇人民出版社。

中国語文雜誌社 編 (1958a) 『少数民族語文論集 (第一集)』 中華書局。

--- (1958b) 『少数民族語文論集 (第二集)』 中華書局。

周 法高 (1968) 『中国語言学論文集』 香港崇基書店。

周 良宵·顧 菊英著 (1993) 『元代史』 上海人民出版社。

周 清澍 (2001) 『元蒙史札』 内蒙古大学出版社。

周 曉虹 編 (2004) 『中国社会与中国研究』 社会科学文献出版社。

周 耀文 (1995) 『中国少数民族語文使用研究』 中国社会科学出版社。

莊 吉發 (1987) 『清高宗十全武功研究』 中華書局。

朱 風·賈 敬顔 訳 (1985) 『漢訳蒙古黄金史綱』 内蒙古人民出版社。

参考文献 (新聞雜誌)

烏蘭(1997)「《蒙古源流》の流伝及其研究」 『蒙古学信息』 1997年02号。

烏蘭(1995)「《王国鈞本蒙古源流》評介」 『内蒙古大学学报 (哲学社会科学版)』 1995年01号。

王崇武(1928a)「明初之用兵與堡寨」 『歴史言語研究所集刊』 第八冊。

王崇武(1928b)「論明太祖起兵及其政策之轉變」 『歴史言語研究所集刊』 第十冊。

王静如(1928)「就元秘史訳文所見之中国人称代名詞」 『歴史言語研究所集刊』 第五冊。

汪炳明(1996)「關於民国初年表示帰順外蒙古哲布尊丹巴政權的内蒙古盟旗、王公」 『蒙古学信息』 1996年01号。

金海(2000)「1931-1945年間の日本與蒙古喇嘛教」 『内蒙古大学学报 (人文社会科学版)』 2000年第32卷6期。

金成修(2002)「16・17世紀蒙古政治改革論與藏伝仏教——以土默特、喀尔喀左翼為中心」 『博士論文』 南京大学。

洪業著 黃時鑒訳(1982)「〈蒙古秘史〉減流考」 『中国元史研究通讯』 1982年第二期。

吳海航(1999)「成吉思汗《大札撒》探析」 『法学研究』 1999年05号。

吳建平 胡春梅 付永春(2000)「内蒙古蒙古族女子教育發展研究」 『内蒙古大学学报 (人文社会科学版)』 2000年第32卷4期。

- 胡日查(2001)「16世紀末17世紀初嫩科尔沁部牧地變遷考」『中國邊疆史地研究』2001年第11卷4期。
- 居特固勒 阿雲嘎(2002)「貢桑諾爾布的改革因強及其與日本的關係」『內蒙古師範大學學報(哲學社會科學版)』2002年31卷1期。
- 肖瑞玲(1994)「明清土默特蒙古地區*社會文化風貌的變化」『內蒙古師範大學學報(哲學社會科學版)』1994年04號。
- 徐中舒(1928)「明初建州女真居地遷徙考」『歷史言語研究所集刊』第六冊。
- 全漢昇(1928a)「宋金間的走私貿易」『歷史言語研究所集刊』第十一冊。
- 全漢昇(1928b)「元代的紙幣」『歷史言語研究所集刊』第十五冊。
- 宋雅嵐(1994)「達理扎雅述評」『內蒙古師範大學學報(哲學社會科學版)』1994年02號。
- 達·巴特爾(2000)「20世紀蒙古語辭書」『』。
- 張永江(1998)「論清代漠南蒙古地區的二元管理體制」『清史研究』1998年02號。
- 陳寅恪(1928a)「靈州寧夏榆林三城識名考 蒙古源流研究之一」『歷史言語研究所集刊』第一冊第二分。
- 陳寅恪(1928b)「吐蕃彝泰贊普名號年代考 蒙古源流研究之二」『歷史言語研究所集刊』第二冊第一分。
- 陳寅恪(1928c)「彰所知論與蒙古源流 蒙古源流研究之三」『歷史言語研究所集刊』第二冊第二分。
- 陳寅恪(1928d)「蒙古源流作者世系考 蒙古源流研究之四」『歷史言語研究所集刊』第二冊第二分。
- 陳慶英 金成修(2003)「喀爾喀部哲布尊丹巴活佛世系的起源新探」『青海民族學院學報(社會科學版)』2003年29卷3期。
- 陳叔陶(1928)「新元史本証」『歷史言語研究所集刊』第七冊。
- 岑仲勉(1928a)「蒙古史札記」『歷史言語研究所集刊』第五冊。
- 岑仲勉(1928b)「外蒙「於都斤山」考」『歷史言語研究所集刊』第八冊。
- 岑仲勉(1928c)「天山南路元代設驛之今地」『歷史言語研究所集刊』第十冊。
- 岑仲勉(1928d)「「回回」一詞之起源 一付論 新疆之名亟應釐正」『歷史言語研究所集刊』第十二冊。
- 岑仲勉(1928e)「元初西北五城之地理的考古」『歷史言語研究所集刊』第十二冊。
- 忒莫勒(2001)「「蒙話報」研究」『蒙古學信息』2001年03號。
- 忒莫勒(2004)「察哈爾省盟旗文化福利委員會考述」『內蒙古師範大學學報(哲學社會科學版)』2004年33卷6期。
- 忒莫勒(1997)「克興額考辨」『蒙古學信息』1997年04號。
- 湯開建 張彧(2005)「1900年內蒙古中西部地區的反洋教運動」『西北民族研究』2005年02號。
- 張皓 張福記(2002)「20世紀30年代的內蒙古行政建制問題」『內蒙古社會科學(漢文版)』2002年第23卷6期。
- 杜曉黎(1995)「歸化城與蒙古草原絲路貿易」『內蒙古文物考古』1995年01號。
- 那木吉拉(2001)「成吉思汗《紀念陵》傳說考証」『內蒙古社會科學(漢文版)』2001年第22卷5期。
- 朴文一(1997)「論1231-1260年間蒙麗戰爭與外交之爭」『延邊大學社會科學學報』1997年01號。

広川佐保(2001)「40年代日本对内蒙古的政策與《青旗》報」『蒙古学信息』2001年04号。

鮑金鳳(2004)「明代蒙古「楚固拉干」述評」『黑龍江民族叢刊』2004年1期。

薄音湖(1989)「關於察合尔史的若干問題」『蒙古史研究』1989年第五期。

浩斯(2001)『』。

芒·牧林(1994)「蒙古族族称<Monggol>考」『内蒙古社会科学』1994年03号。

李燁(2005)「九世班禪在内蒙古宣化伝法の歴史功績」『中国藏学』2005年02号。

李光濤(1928)「清人入関前求款之始末 兼論袁崇煥陳新甲之死」『歴史言語研究所集刊』第九冊。

劉曉原(2003)「“蒙古問題”與冷戦初期美国对华政策」『歴史研究』2003年03号。

勞榦(1928)「論魏孝文之遷都與華化」『歴史言語研究所集刊』第八冊。

その他言語

Arnold Toynbee(1974)『a study of history: Abridgement of Volumes 1-VI』Oxford University Press。

John E. Joseph(2002)『Language and Identity National, Ethnic, Religious』。

Ц.Дамдинсүрэн Ш.Гаадамба (1976)『Монголын нууц товчоо』улсын хэвлийн газар。

Ш.Бира(1994)『Монголын түүх, соёл, түүх бичлэгийн судалгаа』Ази, Африкийн хэл соёлын судлалын хүрээлэн。

G. Tucci und W. Heissig(1970)『Die Religionen Tibets und der Mongolei』Stuttgart, Berlin, Köln, Mainz 1970, Kapitel 3。

гуравдугар далай лам(2003)『Тунгаамал Алтан』Н.Доржготов"Согоо" ХХК Улаанбаатар。